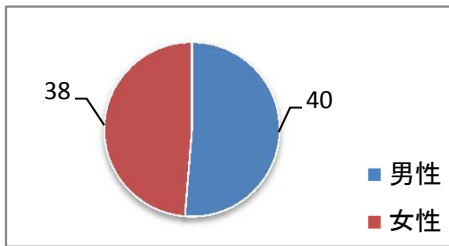


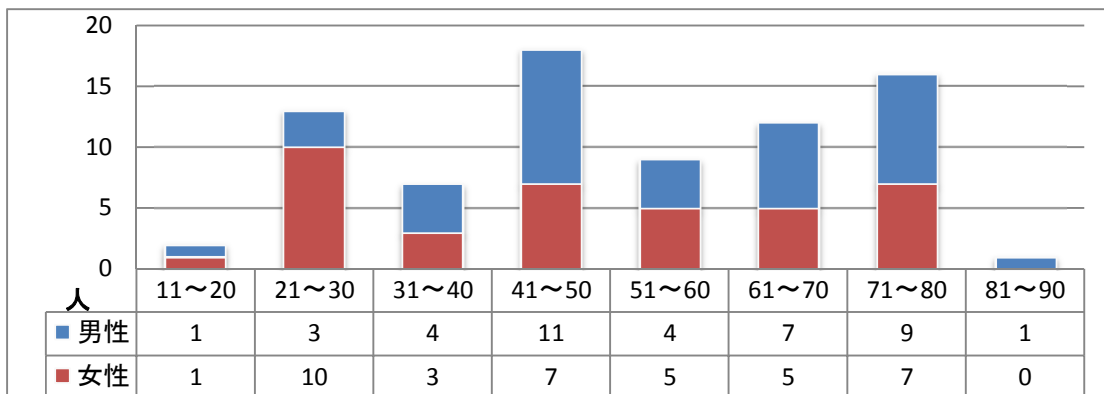
# ○精神身体合併症連携事業 平成26年度実績まとめ○

## 1 性別



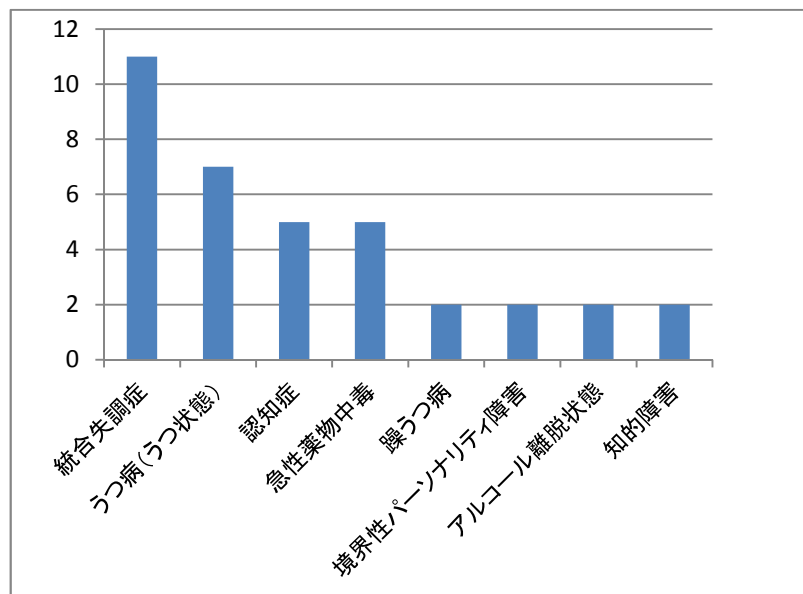
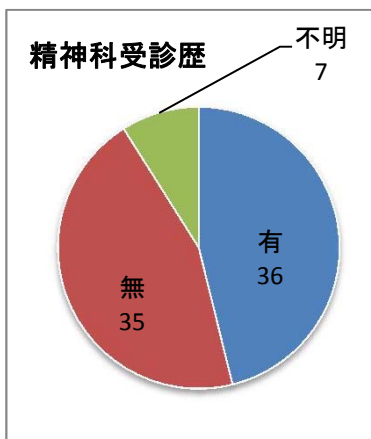
- ◆平成26年度の実績件数は78件であった。
- ◆うち、男女比は約半数ずつであった。

## 2 年齢区分



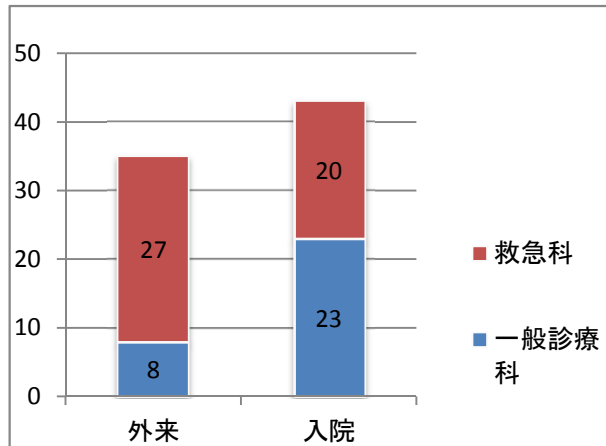
- ◆78事例中、男性では40歳代が最も多く11事例。女性では20歳代が多く10事例であった。

## 3 精神科受診歴の有無と主な精神疾患・症状(複数計上)



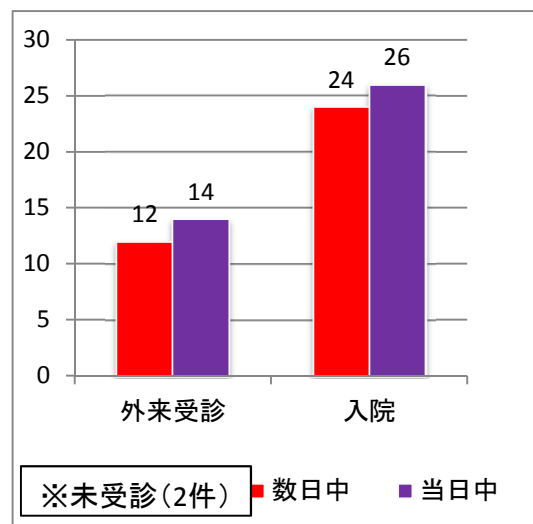
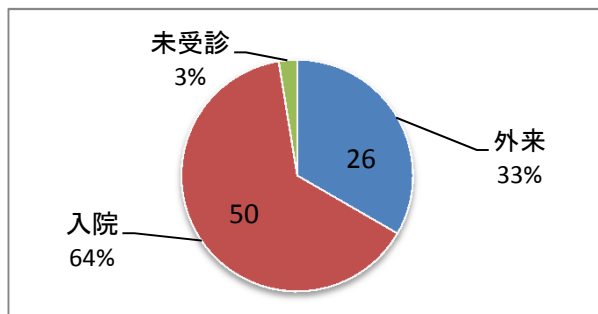
- ◆主な精神疾患は統合失調症が一番多く、次にうつ病(うつ状態)であった。
- ◆救急病院受診時、精神科への受診歴のない事例(不明含む)が半数以上あった。

## 4 精神科病院へ連携報告書を発信した時点の診療科別及び外来・入院別件数



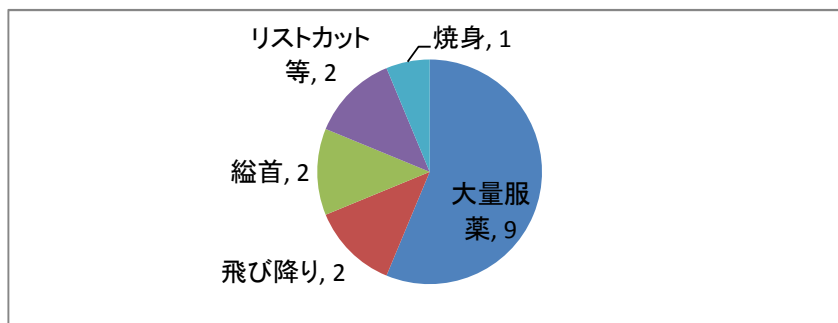
- ◆救急病院からは、救急外来受診時に依頼することが多かった。
- ◆一般診療科は、多いものから、神経内科（4件）、外科・内科・消化器内科（各3件）等であった。

## 5 紹介後の精神科病院における結果と受入期間



- ◆紹介後、50事例が入院し、26事例が外来診療となった。
- ◆報告書作成日当日中の受入は、40事例。それ以外は平均約4.5日で受入。日数を要したのは、家族等の都合により受診までに時間を要した事例があったため。

## 6 自傷行為の内容



- ◆救急搬送時、自傷行為があった事例は78事例中16事例であった。
- ◆半数以上の9事例が大量服薬等の薬に関することであり、大量服薬事例のうち6事例が女性であった。

